



ほりえ通信

<http://www.komei.or.jp/km/edogawa-horie-souichi/>

第23号

2016年陽春号

発行 江戸川区議会公明党
堀江 そういち事務所

〒133-0057

江戸川区西小岩2-17-1-603
電話・FAX 3658-8597

平成28年江戸川区議会第1回定例会!

(会期:2月19日から3月23日までの34日間)



予算特別委員会で質問する堀江区議

本会議において区議会公明党は今後の区政運営について、教育課題や災害対策、地域包括ケアシステムの構築、子どもの貧困対策など「誰も置き去りにしない」との決意のもと諸課題について質問しました。

また、予算特別委員会で堀江区議は副委員長として円滑な委員会運営に努めるとともに、区民生活の充実に向けた喫緊の諸課題について質疑を行いました。

以下、予算特別委員会での質疑の一部を報告します。

予算特別委員会での質疑(抜粋)



若者をはじめ誰もが投票しやすい環境づくりと常時啓発について



18歳選挙権に向け、区内高校での出前授業・模擬選挙を実施していく。常時啓発については、明るい選挙推進委員連絡会の中で議論していく。NPO団体の活用については、研究していきたい。



生活困窮者自立支援の相談窓口（くらしごと相談室）に来ない方への取り組みについて



民生児童委員や医師会等へ周知し、対象となりうる方に、相談窓口へ照会してもらうよう、働きかけを更に行っていく。



JR小岩駅南口再開発でいずれ廃止される駐輪場の確保について



南口駐輪場は収容台数約1千台、稼働率は平日で110～120%である。再開発による駐輪場廃止後の代替地については、区画整理で先行買収した土地を受け皿としていく。



京成連続立体交差事業の推進とその効果について



安全性の向上、交通渋滞の解消、利便性の向上である。市街地開発事業を併せて進めることにより、さらにまちの活性化・一本化に繋がる効果の高い事業である。更なる推進に努めていく。



日本語の習得に向けて日本語指導員の人材確保とNPOの活用について



人材については、指導員のネットワークも活用しながら確保に努めている。今後、予算額を増やしていく。NPOなどの活用については、様々な人的資源の協力を得ることは重要である。指導員の適性を見極めながら、人材確保に努めていく。